

【2022 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語 I-2		必修	1	1	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
井上 美奈子 他	B311	minoue	月・火曜日 12:10～13:00		
授業の目的・概要	<p><目的>英語 I-1 に引続き、英語 I-2 は医療福祉の専門家を目指す者にとって必要な英語力を身につけ実践で役に立つ「使える英語」の修得と英語コミュニケーション能力の更なる向上を目的とする。</p> <p><概要>健康科学大学オリジナルの教科書を使い、鍵となる語彙や表現、内容を講義し、発音やリスニング練習を行う。病気、怪我などの身体の不調、健康以外の悩みや諸問題、問診方法（病歴・家族歴・社会歴）がテーマとなる。受講生相互で会話練習を行い、コミュニケーション能力を向上させる内容となっている。各ユニットでクイズを行いフィードバック、質疑応答で理解を深める構成となっている。また ICT 活用で学習サイトが準備されているので学生はそれを自己学習に利用する。</p>				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ロールプレイ)				
学習上の助言	演習を中心とした内容になっているので積極的に参加して欲しい。				
教科書	ENGLISH for Rehabilitation, Care & Support Part 1 2017 年改訂版 出版：健康科学大学				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材	健康科学大学英語学習サイト http://www.akakemushi.com//main.php				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	身体の不調や症状を英語で表現できる。			HSU (2)	
②	健康以外の諸問題（仕事、家族の悩みやその他問題）について英語で表現できる。			HSU (2)	
③	健康や諸問題に対して英語で簡単なアドバイスがきる。			HSU (2)	
④	簡単な問診ができる。問診に答えることができる。			HSU (2)	
⑤	学習した内容に基づいて会話文を作成し、口頭発表することができる。			HSU (2)	
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	授業の概要を理解する。前期学習内容の復習を行う。	講義・演習	教科書の予習をする。	0.5	
2	Unit 4 – Lesson 1 Health Problems and Symptoms 身体の不調 (病気・怪我・症状) に関わる英語表現を学ぶ。	講義・演習	授業の復習とクイズ勉強をする。	1	
3				1	
4	Review Quiz 1 / Unit 4 – Lesson 2 Giving and Receiving Advice 身体の不調、生活の悩み、アドバイスの方法を学ぶ。	講義・演習 小テスト	生活に関する悩みの表現を復習する。	1	
5				1	
6	小テストを返却しフィードバックを行う。Review Quiz 2 / Unit 4 – Lesson 3 Life Problems 生活の悩みに関わる英語表現を学ぶ。Presentation①準備 会話文を作成する。	講義・演習 小テスト	授業内容の復習。会話文を作成しクイズ勉強をする。	1	
7	小テスト/Presentation のフィードバックを行う。Review Quiz 3 / Presentation ① 発表を行い、原稿を提出する。	課題発表 小テスト	口頭発表の内容を復習する。教科書の予習をする。	1	
8	小テストを返却しフィードバックを行う。Unit 5 – Lesson 1 Medical History 病歴について簡単な問診を学ぶ。11/8 Review Quiz 4 小テストを返却しフィードバックを行う。Unit 5 - Lesson 2 Family History 家族歴問診を学ぶ。 11/22 Review Quiz 5 小テストを返却しフィードバックを行う。Unit 5 - Lesson 3 Social History 社会歴の問診を学ぶ。	講義・演習 小テスト	個人の病歴、家族歴、社会歴に関する問診の方法を復習する。小テストの勉強をする。	1	
9				1	
10				1	
11				1	
12				1	
13	Review Quiz 6 / Presentation ② 問診場面会話文を作成し発表の準備をする。	講義・演習 小テスト	問診の応答文を作成し口頭発表できるように準備する。	1	
14	小テストを返却しフィードバックを行う。Presentation ② 発表を行い、台本を提出する。復習プリントを学習する。	課題発表・講義・演習	復習プリントで確認する	1.5	
15	Presentation のフィードバックを行う。学期の総括を行う。	講義・演習	テスト準備をする。	1	
試	筆記試験 達成度評価・評価のポイントを参照				

【2022 年度/総合基礎科目領域/外国語科目群】

		達成度評価						
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		82	0	18	0	0	100	
総合力指標	知識・技術力	82	0	0	0	0	82	
	思考・推論・創造する力	0	0	9	0	0	9	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	9	0	0	9	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	各単元を終了した翌週に Review Quiz (各 7 点×6 回)を授業中に行い、理解度を評価する。学期末には、定期試験 (リスニング問題を含む筆記試験) を実施し、学期中に学習した内容全般について評価を行う。評価割合は総合評価の 82%にあたる。内訳は Review Quiz が 42%、学期末定期試験が 40%とする。				Review Quiz の添削、模範解答と解説を配布。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①	✓	与えられた課題 (①問題-アドバイス、②問診について会話文を作成) を基に、プレゼンテーションをおこなう。課題への取組み、発表内容およびプレゼンテーション能力を評価する。総合評価の割合は課題①が 8%(スクリプト 4% プレゼンテーション 4%)、課題②が 10%(スクリプト 5% プレゼンテーション 5%)、総計 18%とする。				課題スクリプトの添削とプレゼンテーションの評価。	
	②	✓						
	③	✓						
	④	✓						
	⑤	✓						
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他 担 当 教 員	担当教員: ジェイソン・スタージョン (C309) 電子メール: jsturjeon オフィスアワー: 水 9:00-12:10/16:00-18:00 井上、スタージョンが担当する複数の指定クラスに分かれて授業を行う。							
そ の 他	大学が公表している感染対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合には対面授業の参加は認めない。対面授業を行うが今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもあり得る。							